

研究課題名	大阪社会医療センター附属病院における循環器診療の実情を把握するための診療記録の解析
研究の意義・目的	高血圧は脳卒中や心筋梗塞など生命に関わる疾患の原因となる生活習慣病の1つです。当院に通院されている患者様は独居でインスタント食品などの利用が多いために、塩分過剰摂取となり、血圧が十分に低下せず、治療に難渋することがあります。今回、これまで行ってきた高血圧治療の実態を後ろ向きに調査します。我々は調査結果をもとに問題点を挙げて高血圧治療をより良いものにすることを目的とします。
研究を行う期間	大阪社会医療センター附属病院の倫理委員会承認後～2024年3月31日まで
研究対象者の範囲	2020年度以降、大阪社会医療センター附属病院へ高血圧の治療のために受診された方が対象となります。
お願いする内容	診療の過程で得られた下記の情報を使用させてください。 既にある記録(カルテや検査結果)のみを利用し、研究のために検査や治療は追加されません。 年齢、性別、身長、体重、生活歴(飲酒歴、喫煙歴、生活保護受給中か否か)、来院時の診察室血圧と脈拍数、内服歴とその後の処方歴、血液検査値(血清生化学、血算など)、胸部レントゲン画像、心電図、心エコーなど。
頂いた試料・情報の提供方法	当院と古くから連携している大阪公立大学大学院医学研究科循環器内科とこの情報を共有し研究を実施します。患者さんの氏名は暗号化し表に出ることはありません。血液などの生体試料を後に解析することはありません。
頂いた試料・情報の管理についての責任者	大阪社会医療センター附属病院 内科 山崎 貴紀
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪公立大学大学院医学研究科循環器内科
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪社会医療センター附属病院 内科 (担当者名)山崎貴紀 電話番号: 06-6649-0321